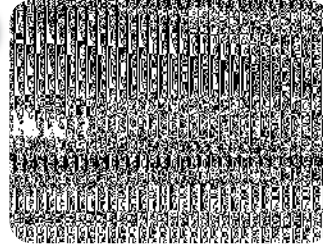




カンザスシティ

○学生親善使節 来倉：7月10日～7月27日

カンザスシティ市から3名の高校生が来倉し、倉敷市内で一般家庭にホームステイをしながら日本文化を体験しました。倉敷商業高校の生徒との交流のほか、倉敷カンザスシティ市民交流協会が企画したデイトリップにも参加するなど、多くの市民と交流しました。



○生活体験団 派遣 ：7月25日～8月10日

高校生7名、引率者1名を派遣しました(42回目)。ホームステイや現地の人たちとの交流を通じて、貴重な体験をすることができました。



鎮江

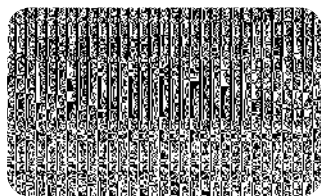
○友好の翼 派遣：7月30日～8月3日

小学生11名と引率者5名で6年ぶりに鎮江市を訪問し、少年宮で同世代の子ども達と交流しました。北京では万里の長城や天安門広場を視察し、中国を肌で感じました。



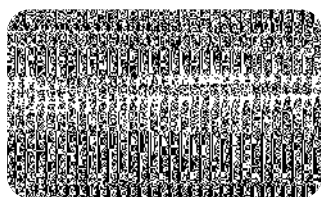
○鎮江市友好都市協議団 来倉：4月19日～4月20日

鎮江市人民政府 外事弁公室 許 徳成 副主任を団長とする鎮江市友好都市協議団5名が、友好都市交流協議及び市内視察を目的に、来倉しました。行政・書道関係者等との事務協議、表敬訪問、市内視察など、多くの市民、行政関係者と交流しました。



○鎮江市書法交流訪日団 来倉：6月16日～6月18日

鎮江市書法家協会 曹 秉峰主席を団長とする鎮江市書法交流訪日団10名が、友好都市交流・書道交流を支えてきた関係者との交流を目的に、来倉しました。書道展、記念碑除幕式に参加するとともに、夕食会では書道交流も行いました。



○鎮江市美楽森林幼稚園視察団 来倉：10月29日～11月1日

鎮江市美楽森林幼稚園 趙 辛辰園長を団長とする視察団4名が、保育園・幼稚園・認定こども園など倉敷市内の幼児教育現場を視察するため、来倉しました。市内の幼児教育現場を視察するとともに、関係者との懇談、市内視察を行いました。



倉敷市国際交流協会
facebook はじめました！

～ボランティアバンクに登録しませんか？～

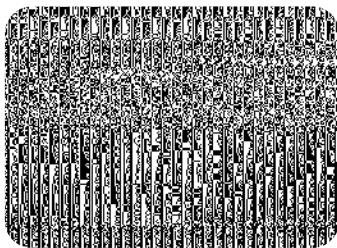
倉敷市国際交流協会では国際交流イベントに興味がある、ホストファミリーをやってみたい!といった方へボランティアバンクへの登録をお願いしています。詳しくはホームページをご覧ください。



クライストチャーチ

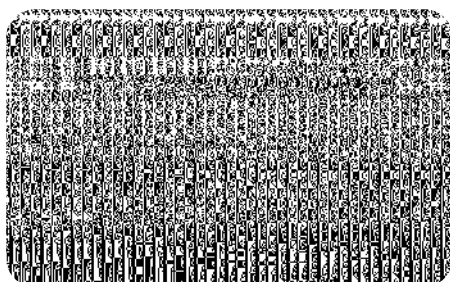
○生活体験団 派遣：7月25日～8月10日

中学生14名と引率者2名を派遣しました(26回目)。ホストファミリーの温かいおもてなし、通学体験、現地の人々との交流などかけがえのない経験と思い出をたくさんつくりました。



○学生親善使節 来倉：9月27日～10月11日

生活体験団のホームステイ先の中学生14名と引率者2名が来倉しました。通学体験・日本文化体験・ホームステイなどさまざまな体験や交流ができました。



○クライストチャーチ・ボーイズ高校 日本語学習生：4月20日～4月23日

クライストチャーチ・ボーイズ高校日本語学習生15名と引率者2名が来倉しました。美観地区見学やミニ置制作、ホームステイなど体験しました。



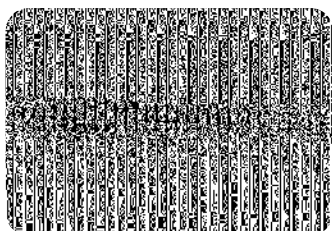
○クライストカレッジ高校生 来倉 ：10月1日

クライストカレッジ高校生14名と引率者2名が来倉しました。美観地区やJFE工場見学などを行いました。



○障がい者親善使節受入：3月9日～3月20日

障がい者親善大使2名、介助者2名、引率者1名が来倉し、ホームステイ、スポーツ交流、日本文化体験、施設訪問などを行いました。



○高田大使 来倉：6月27日

高田稔久駐ニュージーランド特命全権大使が来倉され、最近のニュージーランド事情等について講演を行いました。





ホストタウン

ONZまるわかり講演会：6月1日

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ホストタウン関連事業としてニュージーランド大使館からリディア・バーラッド二等書記官をお招きし、NZの文化、産業などについて学びました。また、ホストタウン、姉妹都市交流に係る展示やニュージーランドのお菓子の試食も行いました。



○おもてなし&接客英語講座

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けたおもてなし英語講座(1講座10回シリーズ)を年4回、計40回実施。大変多くの皆様の参加をいただき、大人気講座となりました。



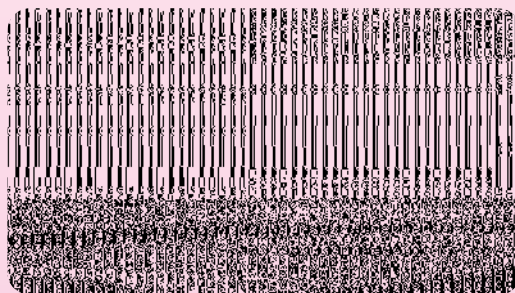
○OWNZの受入：9月10日～9月17日

NZオリンピックウエイトリフティグチームの選手11名役員3名が来倉し、事前キャンプの中で、トレーニング、調印式、地方大会への参加、小学生との交流などを行いました。



○Japan Day 2019：3月3日

ニュージーランド オークランドで開催されたJapan Day 2019にニュージーランドホストタウンズとして出展しました。約5万人の来場者があり大変関心を持って話を聞いてもらえました。



豪雨災害義援金

7月の豪雨災害で、真備町において、未曾有の浸水被害が発生しました。クライストチャーチ市のリアンヌ・ダルズィール市長や姉妹都市交流功労者の皆様がお見舞いに来倉されたほか、姉妹都市、大使館などの関係先から、義援金、支援物資をいただきました。





国内事業

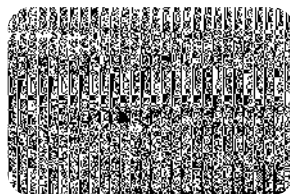
○イングリッシュキャンプ：8月21日～8月22日

倉敷市立中学生144名が1泊2日のキャンプを楽しみました。英語でゲーム・クイズ等をしながら8か国出身の英語教員と交流ができました。



○JICA中国バスツアー：9月2日

小学生と保護者38名が倉敷市役所から専用バスでJICA中国を訪問し、体験型ワークショップや民族衣装・楽器体験などを通して、世界のことや国際協力について楽しく学びました。



○倉敷国際ふれあい広場：10月21日

世界の料理屋台、世界各国の歌や踊りのパフォーマンス、展示・体験ワークショップなどのプログラムを通じて日本人と外国人市民が交流し、国際理解を深めました。



○Santa Comes to Kurashiki：12月8日

倉敷市立小中学校NETの先生達の力でサンタさんがイオンモール倉敷に来てくれました。点灯式や撮影会で集めた募金は全額市内の児童養護施設に寄付しました。

国際協力・貢献事業

○JICAボランティア帰国報告会：1月27日

JICA 青年海外協力隊として2年間の任務を終えてモザンビークから帰国した岡あゆみさんによる活動報告と、参加者との意見交換を通して、モザンビークの生活や文化、実体験に基づく国際貢献の実態など、参加者32名が理解を深めました。



○外貨コイン募金

倉敷市立短期大学と連携して分類・集計作業を行い、13カ国13キロ約3万5千円とその他の外貨3.1キロを日本ユニセフ協会に寄付しました。



○JICAボランティア派遣

倉敷市国際課の白川浩司主任が、JICAシニア海外協力隊として、10月から2年間の予定でブータンに派遣されました。現地の活動報告が国際課ホームページに随時アップされています。



【会員募集中!】

倉敷市国際交流協会では会員を募集しています。年会費は一口2,000円、法人・団体が一口5,000円です。会員の方には、講座・イベント情報や協会紙をお送りするほか、講座受講料が無料・もしくは割引になるなどの特典があります。国際交流のテーマに少しでも関心をお持ちの方はぜひ協会にご入会ください。

【発行者】倉敷市国際交流協会事務局



〒710-8565 倉敷市西中新田640
TEL:086-426-3015 FAX:086-426-4095
E-mail:intntnl@city.kurashiki.okayama.jp
URL:http://www.city.kurashiki.okayama.jp/kurakoku